

講座名	森林環境教育 船橋県民の森 自然ウォッチング5月		
開催日時	2024年 5月19日(日) 10時 ~12時		
開催場所	船橋市 船橋県民の森	一般参加者	18名

活動概要

テーマ：「草原でマイクロハイク ～寝っ転がって虫の世界をのぞいてみよう！～」

これから皆さんは草むらの中を探検していくのですが、そのためにはウォーミングアップが必要です。まずは、ある動物のヒントを言うので頭の中でその動物を探してください、と動物を当てるゲームです。答えがわかったら鼻に人差し指をあててね。楽しいクイズにみんなの気持ちがワクワクしてきます。

次に集いの広場の植え込みに置いてある人工物を探しましょう。ロープのコースに沿ってじっくり歩いて、置いてある人工物を心の中で数えます。見えるところに置いてあるのに、なぜが大人でも全部を見つけることができません。もう一度やってみると、見つけた数は増えますが、でもなかなか全部を見つけることはできません。それでは、答え合わせ。皆で歩きながら、「あそこにあるよ」「ここにある」と、人工物を集めていきます。人工物を広げて、皆が見つけにくかった人工物を選んで並べます。う～ん。どうも緑色とか茶色が見つかりにくかったみたい。緑色の鉛筆は周りの草の色と形に似ていて見つかりにくかったね。



実はこのように周りに溶け込んだ色や姿をしている虫がたくさんいます。そこにクスの幼虫（毛虫）登場。さらに、次の場所へ移動するときに、サクラの木にナナフシモドキがいました。姿は緑色の小枝のようです。これも数えたけれど、全部3匹見つけた人は数人です。このナナフシモドキの子どもたちは、4月にはたくさんいたのだよ。なぜ減ったのかな？



草っぱらに到着。虫を見つける目の準備は整いました。いよいよマイクロハイクです。虫眼鏡の見方を教わります。そして、草むらの中で迷子にならないように、糸を草むらに置いて探検コースをつくりまします。さあうつぶせになって、虫めがねを目いっぱい目の近くに持って探検開始です。

アリ、クモ、カマキリの子ども、キリギリス類の子ども、テントウムシの仲間、いろんな虫たちがドアップで迫ってきます。大人も子供たちも夢中です。みんな目をきらきらさせて時間いっぱいマイクロハイクを楽しみました。

実施したネイチャーゲーム（ノーズ、カモフラージュ、マイクロハイク）

チーフ講師 羽根敏子

アシスタント講師 森田正樹 高橋美由紀